

2025年度入学前グローバル学習プログラム募集概要			
実施コース	米国 アカデミック英語とサステナビリティコース	英国 国際対応・エンジニアリングコース	国内 アカデミック英語と多文化社会コース
研修提供大学	メイン大学 (University of Maine)	ヨーク大学 (University of York)	国際教養大学(秋田) (Akita International University)
コース概要	<p>本コースは、英語レッスンと文化体験、そしてサステナビリティ(持続可能性)に関連する講義を通して、参加者の英語運用力の向上をはかり、英語を実践的に用いることへの自信を深めることを主な目的としています。</p> <p>サステナビリティや文化に関する講義は、工学、海洋科学、ビジネス、社会科学、地域・民族固有の文化など多様な領域を扱います。これらの講義の他にも、本コースでは大学周辺へのフィールドトリップや、現地の学生との交流を通してサステナビリティや文化を学ぶ機会も用意しています。</p> <p>英語力の向上に加え、サステナビリティという考え方や、米国やメイン州の文化などに知的関心があれば、東北大学のどの学部に入學予定の方でも申し込み可能です。</p>	<p>本コースでは、東北大学の協定校である英国・ヨーク大学において、入学後の工学部生活に役立つ「エンジニアのための英語とアカデミックスキル」を身につけることを目的としています。工学に関連する英語の語彙や表現のほか、セミナーでのディスカッション法やプレゼンテーションスキルの習得を目指します。</p> <p>また、ヨーク大学の教授陣による工学系分野をトピックとした講義や研究内容紹介から見聞を広げ、工学部生の国際協働の必要性やイノベーションの重要性についての理解を深めます。ヨーク市滞在中は、歴史・文化・産業施設等の訪問及び現地学生との交流を通し、工学のみならず幅広いトピックで会話を展開するスキルを実践的に養います。</p> <p>将来、世界と肩を並べて協働できるエンジニアに有用な異文化理解や多様性、国際的視野を深められるコースです。</p>	<p>秋田県・国際教養大学での2週間の集中講義・EAPL(English for Academic Purpose and Leadership)を通して、国際的な環境で学ぶことの意義と価値を理解し、参加者のグローバルコンピテンシーの向上をはかります。そして大学で学ぶための積極的な姿勢を意識化し、東北大学入学後にグローバル・リーダーとしてさらなる研鑽を図るためのモチベーションを高めます。</p> <p>また、東北大学入学前に、実践的な英会話力だけでなく、授業での学習や研究で必要となるアカデミック英語力を磨きます。さらに、異文化理解を深めることでグローバル人材としての基礎を養うことができるプログラムです。</p> <p>大学入学前から学部・学科を超えた仲間たちと切磋琢磨しながら活動することも、本研修の魅力の一つです。</p>
実施期間	2026年3月3日(火)～17日(火)	2026年3月9日(月)～26日(木)	2026年3月9日(月)～20日(金)
募集対象者	<p>下記入学試験による2026年度入学予定者(入学手続きを済ませている者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AO入試Ⅱ期(文・教・法・理・医・歯・工・農) ・科学オリンピック入試(理) ・国際バカロレア入試(文・法・経・理・医(医学科)・薬・工・農) <p>※全コース学部や専門分野に関わらず応募可能</p>		<p>2026年度入学予定者(入学手続きを済ませている者)</p> <p>左記試験に加え、AO入試Ⅲ期、地域枠入試合格者</p>
応募資格	2026年3月3日(火)時点で18歳以上であること	2026年3月9日(月)時点で18歳以上であること	特になし
定員	20名	15名	20名
備考	※各コースの募集詳細は変更になることがあります。情報は随時更新します。		